



高二小☆コミュニティ・スクールだより

令和7年度 第1号

板橋区立高島第二小学校

校長 榎田 佳江

令和7年4月30日

第1回 板橋区コミュニティ・スクール（ICS）委員会 ご報告

令和7年度 第1回コミュニティ・スクール委員会を開催しましたので、以下のとおりご報告いたします。

高島第二小学校では「熟議は行ったことがない」ということでしたので、2グループに分かれて高二小を多角的に見るSWOT分析を行いました。校長、副校長に加え2名の主幹教諭も一緒に参加をさせていただき、熟議を行いました。



開催日時：令和7年4月22日（火）

15:00～16:30

場所：高島第二小学校 会議室

次第：司会 山田 けい子 様

- (1) 校長あいさつ
- (2) 出席者（ICS委員長、各委員、教職員）自己紹介
- (3) ICS委員長あいさつ 竹内 愛 様
- (4) 令和7年度 学校経営方針、主な行事について
(校長より)
- (5) 熟議 テーマ：「高島第二小学校の現状分析」
SWOT分析により、高二小の強み、弱み、機会、脅威を洗い出しました。
⇒本日発行の「学校だより」にも少しだけご紹介しています。
- (6) 委員の皆様より

令和7年度 ICS委員の皆様です！

今年度も本校児童及び本校の教育活動のために、お力をお貸しいただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。
(◎委員長)

- ◎竹内 愛 様（ICS委員長）
- 宮島智治 様（PTA会長）
- 倉田直也 様（PTA副会長）
- 山田けい子様（地域コーディネーター）
- 小田こずえ様（地域コーディネーター）
- 横江 歩 様（地域コーディネーター）
- 一ノ関博子様（地域コーディネーター）
- 内田さやか様（高島平つぼみ保育園長）
- 小泉良太 様（高島第二中学校長）

よろしくお願いします



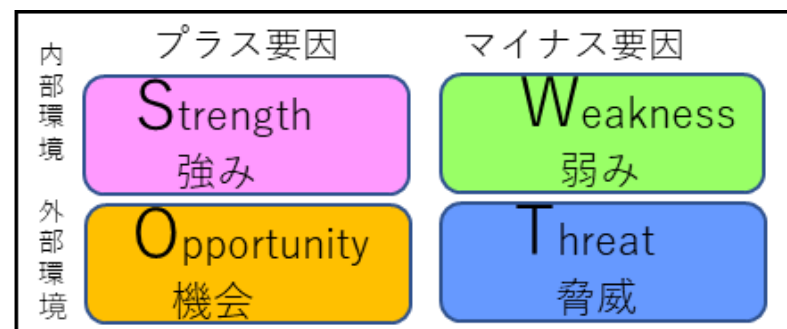
※年度途中で、増員も検討中です。

熟議：「高島第二小学校の現状分析 ～SWOT分析～」

委員の皆様を2グループに分けて熟議を行いました。

どちらにも保護者、地域、学校関係者が入るようにして実施しました。

高二小を内部からと外部からの両面から分析をしました。



Strength（内部環境の強み） ＋プラス要因

- ・外国籍児童が多いことを“強み”と捉え、総合的な学習の時間からめて特色ある学習活動ができそう。例：国際理解教育など
- ・外国籍児童の在籍や特別支援学級設置校により、一人ひとりの児童に対して理解があり優しい子どもが多い。
- ・外国籍児童に正対し、向き合いながら教育活動を行おうと教員が努力をしている。
- ・今年度多くの教員が入れ替わったが、みんなとても意欲的である。
- ・自分からすすんで何かをしよう、したいという児童が多い。

Opportunity（外部環境の支援的要因） ＋

- ・立地的に保幼小中の連携がしやすい。⇒12年間の系統立ったカリキュラムをもっと考えるとよい。
- ・もっと地域の方（＝外国籍の方を含む）に協力がいただけるのではないかな。
- ・本地区は外国籍児童、生徒が多いということが、高島平新聞などで周知され、学校の実態が正しく認識されるようになった。⇒高二中に日本語支援センター設置の可能性も・・・)

まずはすぐに太字部分から着手予定です！

委員の皆様より

- ・外からと内部で見え方が違うことが分かり、勉強になった。
- ・現役保護者として“人”を集めたい。
- ・初めて熟議を経験し、生の声が聞けてよかった。「よりよく」がとてもよい。楽しみである。
- ・学校に協力してくれる仲間をもっと増やしたい。
- ・同じメンバーで活動しているため、新しい人を増やしたい。
- ・今年こそは変わっていききたい。1つでもよりよくなるために自分が力になりたい。
- ・熟議を行ったことで、先生の生の声が聞けてよかった。
- ・小学校のことをいろいろ知ることができた。
- ・校長や多くの教員が代わったことで学校を変えるチャンスととらえた。

Weakness（内部環境の弱み） －マイナス要因

- ・通常の教育活動ができない。（1つのことを教えるにも翻訳機などを利用しながら通訳をして学習を進めるため、とても時間がかかる。）
- ・（文化の違いなどから）生活指導に費やす時間が多い。
- ・学習の定着が難しい。
- ・学校からの行事予定が遅いため、保護者の支援が少ないのかもしれない。⇒校務のスリム化や精選をしスピード感をもって取り組む。
- ・保護者との交流が少ない。

Treat（外部環境の阻害的要因） －

- ・団地として学校地域をフォローしきれていない。
- ・保護者の支援が少ない。
- ・保護者の横のつながりが薄い。
- ・地域（＝団地）や大学との連携が少ない。⇒もっと交流を増やしたい。
- ・PTAや地域ボランティアが固定化してきてしまっている。
- ・地域力の更なる向上が必要。⇒例：外国籍にも理解できる緊急避難時の対応や周知など。地域防災。



- ・地域住人として意見をいただきながら取り組んでいきたい。
- ・もっと現役保護者とつながっていききたい。



次回（第2回）は高島第二中学校と合同で開催します。
令和7年6月3日（火）
13:30～16:00 体育館にて
問い合わせ：高二小 3936-1561